

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	本人がより良く暮らす為の課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームでの満足した生活が出来るようにする。 ・職員のケアプランに対する意識の向上、レベルアップ。 	<ul style="list-style-type: none"> ①利用者がその人らしく過ごして頂けるよう本人や家族、職員の意見を反映する。 ②個人記録、気付き、何が原因で起きているか内容を詳しく生活を記録し、問題点、課題を見つけ、ケアプランに反映していく。 ③職員の意見や提供は現場での気付きでもあるので、より多くの意見や提案をケアプランに反映していく。 ④現状に伴い、本人、家族を含めて話し合いをしながら見直しをしていく。 ⑤関わりの中で利用者が何をしたいか、どうしてほしいか理解する。 ⑥外部、内部研修に参加し、職員の理解を深める。 	12ヶ月
2	23	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。			
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。